

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2023年4月10日

事業ID:2022016632

事業名:出
所者等に

団体名:一般社団法人YOMIGAERIプロジェクト

代表者名:代表者 藤巻 豊 印

TEL:055-962-9490

事業完了日:2023年3月31日

■契約時

事業費総額	:	4,910,000 円
自己負担額	:	円
助成金額	:	4,910,000 円

□箇所は【フォーム】収支計算書より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	4,160,989 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	989 円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	:	4,160,000 円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	:	750,000 円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。
 なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)助成契約書記載の事業内容(予定)

- 1 職親企業の入会支援
 (1)時期:2022年10月~2023年3月
 (2)場所:1都10県(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野・静岡)
 (3)内容:職親プロジェクトへ関心のある企業や矯正施設への訪問、誘致
- 2 職親企業に対する求人支援
 (1)時期:2022年10月~2023年3月
 (2)場所:1都10県の矯正施設、企業、オンラインなど
 (3)内容:a.求人情報の出し方などについてのサポート
 b.矯正施設での求人説明会への参加支援
 (4)対象:職親プロジェクト参加企業33社(予定)
- 3 連絡会議等の開催
 (1)時期:2022年11月、2022年12月(発足式)、2023年3月(3回予定)
 (2)場所:東京都内、オンラインなど
 (3)内容:a.関東事務局発足式の開催
 b.各企業による活動状況の報告会議の開催
 (4)対象:職親プロジェクト参加企業55社
- 4 職親企業に対する専門的サポート
 (1)時期:2022年10月~2023年3月
 (2)場所:オンラインなど
 (3)内容:雇用者・職親企業職員への教育プログラムの提供
 (4)対象:職親プロジェクト参加企業55社

(2)事業完了時の事業内容(実績)

- 1 職親企業の入会支援
 (1)時期:2022年10月~2023年3月
 (2)場所:1都10県(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野・静岡)
 (3)内容:職親プロジェクトへ関心のある企業や矯正施設への訪問、誘致
- 新規入会 5社(既存+希望会社=50社)
 会社訪問 11社
 施設訪問 少年院 9/14施設 刑務所 12/14施設
 施設見学会 1回(多摩少年院)
- 2 職親企業に対する求人支援
 (1)時期:2022年10月~2023年3月
 (2)場所:1都10県の矯正施設、企業、オンラインなど
 (3)内容:a.求人情報の出し方などについてのサポート
 b.矯正施設での求人説明会への参加支援
 (4)対象:職親プロジェクト参加企業50社
- 連絡会議開催時及び各企業・施設訪問時に求人票の記載方法や効果的な求人方法などについて説明した
 矯正施設訪問時に、職親未登録企業への職親プロジェクト紹介と求人に関する相談などの受け皿として、事務局を紹介してもらえるよう依頼した
 矯正施設から4社紹介してもらえた
- 3 連絡会議等の開催
 (1)時期:2022年11月、2022年12月、2023年2月



5 採用者(出所者・出院者)に対するサポート
(1)時期:2022年10月~2023年3月
(2)場所:各企業・オンラインなど
(3)内容:採用者向け教育プログラムの提供、採用者との面談、就労指導など
(4)対象:職親企業に採用された出所者・出院者

(2)場所:東京都内(オンライン併設)
(3)内容:a.関東事務局発足式準備会の開催
b.各企業による活動状況の報告会議の開催
(4)対象:職親プロジェクト参加企業50社

連絡会議は、11月12月と2月に開催。発足式は準備不足のため翌年に延期となった
3月末で、希望会社を含め50社となった

4 職親企業に対する専門的サポート
(1)時期:2022年10月~2023年3月
(2)場所:各企業・矯正施設・日本財団
(3)内容:雇用者・職親企業職員への教育プログラムの提供
(4)対象:職親プロジェクト参加企業50社

職親関東及び北海道支部連絡会議で教育プログラムのサポート例を発表
教育プログラムの継続的受講 2社
教育プログラムのデモ授業 3回(受講企業7社)

5 採用者(出所者・出院者)に対するサポート
(1)時期:2022年10月~2023年3月
(2)場所:各企業
(3)内容:採用者向け教育プログラムの提供、採用者との面談、就労指導など
(4)対象:職親企業に採用された出所者・出院者

企業2社で、採用者へ教育プログラムを実施(継続中)
企業1社で、採用者へのデモ授業を実施

(3)成功したこととその要因

職親応募企業が増加した 既存職親企業に新規企業への声掛けを依頼しそれに答えていただいたこと。矯正施設から企業を紹介していただいたこと。各地でのマスコミやyoutubeなどでのPRが効果をあげたこと。
専門的サポートとして、弁護士さんとコンタクトがとれた 活動に興味のある弁護士 相談に乗っていただいた弁護士に職親の理念をお話して賛同を得た
教育プログラムについて、一部の矯正施設及び企業が理解を示してくれた 教育の継続的実施 2社 デモ授業の開催 7社

(4)失敗したこととその要因

発足式の延期 矯正施設などへの訪問が大きく遅延したこと 参加企業が思ったほど集まらなかったこと
参加企業の増加を優先したことから、各企業の採用枠拡大まで手が回らなかったこと
矯正施設への挨拶周りに時間を取られ、保護司会や協力雇用主会、保護観察所等への挨拶ができなかったこと

(5)事業内容詳細

別紙添付にて報告

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)助成契約書記載の目標

刑務所出所者等に、就労機会の提供を通じ再犯防止を目指す企業(職親企業)に対して、求人支援や専門的サポートを行い、また刑務所出所者等に対して在所中から出所後まで切れ目ない面談機会づくりや専門的サポート等を行うことを通じて、職親企業や職親企業による在所在院中内定者が増加することを事業目的とする。

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	683	文字数チェック	OK	
<p>職親企業の入会支援 財団資料や職親関係のデータを使用して参加希望企業にPRし、参加希望企業が50社になった 会社訪問も11社行ったが、まだまだ不足している 矯正施設は、少年院9施設、刑務所12施設を訪問し、職親関係の発足と職親企業との連携をお願いした 多摩少年院の施設見学(7社参加)を開催した</p> <p>職親企業に対する求人支援 連絡会議や仕事フォーラム参加企業に対して採用枠の拡大を依頼した 求人票に「職親プロジェクト参加企業」の文字の追加を依頼し、効果的な求人方法等を説明した 矯正施設から登録企業を紹介していただき職親への参加を促した(4社) 採用者のトラブルで困っている企業に対して、行政側からのアドバイスをお願いした</p> <p>連絡会議等の開催 2022年11月 参加10社(リモート含む) 行政3施設 参加人数18名 2022年12月 参加20社(リモート含む) 行政3施設 参加人数42名 同時開催 入会案内 心のスポンジづくりプログラムデモ授業 2023年 2月 参加19社(リモート含む) 行政3施設 参加人数43名</p> <p>職親企業に対する専門的サポート 静岡県沼津市「小川・重光法律事務所 安本弁護士」 東京都港区「弁護士法人リオパートナーズ 越後弁護士」 上記2名の弁護士とコンタクトを取り、職親の説明を行い趣旨を理解していただいた</p> <p>採用者(出所者・出院者)に対するサポート 参加希望企業 1社 授業開催(1回) 矯正施設(八街少年院) 授業開催(1回) 職親企業 2社 2022年10月～ 2回/月開催)</p>				※700文字を 文字数チェッ 入力のセル

3.事業実施によって得られた成果

事業実施以前は、関東管区内の職親活動は個々が行っている状態でほとんど停滞していた。包括組織である職親関西の会議等への出席も数社程度であった。
活動開始から既存の職親企業(約20社)への声掛け、新規企業の開拓を行った結果、参加企業は(参加希望企業も含めて)50社にのぼった
職親関東ではあまりなじみのなかった教育プログラム「心のスポンジづくりプログラム」の普及に努めた結果、興味を持ってくださる企業や矯正施設が出てきた
雇用の採用増や出所者に対するサポートについては十分な成果を出すことができなかった
職親参加希望企業に職親プロジェクトの理念を理解していただき、職親への参加と同時に周りの企業へのPRをお願いしたことにより、次年度以降のさらなる成果につなげる見通しができた

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

心のスポンジづくりプログラムの受講可能な矯正施設及び企業を増やすことにより、出所時及び就労後必要なスキルの取得や実効的な資質向上を図ることで、採用企業内での無用なトラブルを軽減し、定着率の向上が図れる。それにより新たな採用枠の増加にもつなげることが可能となる。
各県毎に支部を設置して組織の充実を図りたい。組織化することにより、企業増加や職種の増加につなげたい
矯正施設の考える就労支援と企業の考える就労支援にはギャップが存在するように感じるの、円滑化を図りたい
再犯防止を目指している各種団体が存在するので、幅広く支援の手を広げていきたい

5.事業成果物

(1)助成契約書記載の成果物名称

報告書(出所者雇用数、内定者数、職親企業数)
職親連絡会議の開催

(2)事業完了時の成果物名称

連絡会議の開催
2023年11月 12月 2023年2月 計3回開催



(3)未作成となった要因

報告書(出所者雇用数、内定者数、職親企業数)の内容の把握は、職親関西で行っていたためこちらに資料がない

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

株式会社藤巻製作所HP (未掲載)

進行報告書

日本財団 担当者

報告日付：2023年4月10日

事業ID：2022016632

事業名：出所者等に対する求職と
職場定着の支援

団体名：(一社)YOMIGAERIプロジェクト

担当者名：原 充史

TEL：090-4792-2084

<事業の実施状況> ※日本財団担当者から収支の中間報告を別途求められる可能性があります。

- 1 契約時の事業計画資料にある「事業内容」もしくは日本財団担当者承認済みの変更後の事業内容をこちらに転記し、現時点までに実施された内容に基づき、転記内容を修正する形で実施状況をご報告ください。

1, 活動報告

10月

- 6日 多摩少年院 挨拶及び就労支援依頼等
- 9日 大阪矯正展 職親プロジェクト企業挨拶、各矯正施設挨拶
- 13日 駿府学園 挨拶及び就労支援依頼等
- 19日 美祢社会復帰促進センター 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 20日 ヒューマンハーバーそとく塾 教育プログラム打合わせ
- 22日 (株)サンウッド 職親プロジェクト説明
- 25日 仙台支部発足式 職親プロジェクト企業挨拶、各矯正施設挨拶
- 26日 山形刑務所 挨拶及び就労支援依頼等
- 31日 喜連川社会復帰促進センター・喜連川少年院 挨拶及び就労支援依頼等

11月

- 4日 職親プロジェクト関東 連絡会議
- 7日 川越少年刑務所・栃木刑務所 挨拶及び就労支援依頼等
- 11日 (株)アスネット 職親プロジェクト説明 前橋刑務所 挨拶及び就労支援依頼等
- 15日 美祢社会復帰促進センター 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 17日 多摩少年院 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 21日 札幌刑務支所 挨拶及び就労支援依頼等
- 24日 笠松刑務所 挨拶及び就労支援依頼等
- 25日 名古屋刑務所 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等

12月

- 2日 栃木刑務所 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 6日 職親プロジェクト関東 連絡会議
- 8日 ヒューマン・コメディ 就労支援打合わせ
- 9日 新潟刑務所 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 15日 北海道支部連絡会議 職親プロジェクト企業挨拶、各矯正施設挨拶
- 19日 大学生依頼 職親プロジェクト説明、出所者インタビュー
- 22日 (株)新輝総業 職親プロジェクト説明 甲府刑務所 挨拶及び就労支援依頼等

1月

- 10日 笠松刑務所 挨拶及び就労支援依頼等
- 11日 千葉刑務所・市原刑務所・八街少年院 挨拶及び就労支援依頼等
- 16日 職親プロジェクト関東発足式会場訪問・都庁訪問・越後弁護士 職親プロジェクト説明
- 20日 静岡刑務所 静岡保護観察所 挨拶及び就労支援依頼等
- 23日 ヒューマンハーバーそんとく塾 教育プログラム打合わせ

2月

- 1日 水戸刑務所・茨城農芸学院・水府学院 挨拶及び就労支援依頼等
- 3日 川越少年刑務所 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 7日 東日本少年矯正医療センター 挨拶及び就労支援依頼等 多摩少年院見学会
- 9日 職親プロジェクト九州連絡会議出席・挨拶及び就労支援依頼等
- 10日 職親プロジェクト九州熊本支部発足式出席・挨拶及び就労支援依頼等
- 17日 プレイフルグループ 職親プロジェクト説明
- 20日 職親プロジェクト関西連絡会議 出席
- 21日 職親プロジェクト関東 連絡会議（発足式準備会議）
- 28日 プレイフルグループ 教育プログラム説明

3月

- 3日 八街少年院 教育プログラム説明
- 7日 榛名女子学園・赤城少年院 挨拶及び就労支援依頼等
- 8日 悠真・NPO法人という 職親プロジェクト説明
- 10日 長野刑務所 仕事フォーラム同行・挨拶及び就労支援依頼等
- 16日 北海道支部連絡会議 職親プロジェクト企業挨拶、各矯正施設挨拶
- 23日 更生保護法人共催「罪を犯した人の立ち直りを地域で支えるために」 参加
- 29日 職親プロジェクト九州 教育プログラム会議出席
- 31日 R1ネクスト 職親プロジェクト説明

2. 予算執行

申請 4,910,000円

執行 4,160,989円（達成率 84.75%）

併せて、HPの開設、Canpanへの登録及び記載を進めます。